

大泥火山—“Great Mud Volcano”

この地域は、かつて温泉の池があった場所でした。しかし、蒸気から生じた沈殿物がこの沼を埋め立て、泥から時折噴出される高圧の蒸気によって沈殿物が堆積しました。大泥火山は日本で一番大きな泥火山で、1917年から1918年にかけて形成されて以来大きくなりつづけています。泥の深さは8メートルで、噴出物の温度はおよそ 94.5℃です。